

ELAST GUARD工法 (エラストガード)

NETIS登録番号 KT-220229-A



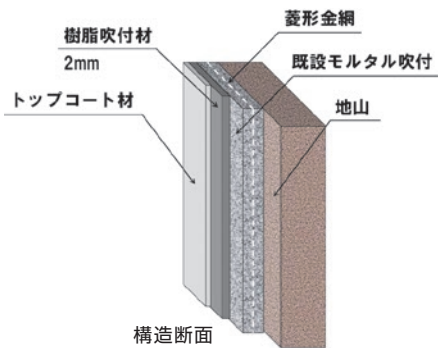
モルタル・コンクリート吹付面の遮水機能と劣化防止を容易に実現

吹付モルタル・コンクリートの補修工法である“のリフレッシュ”に、劣化の前兆現象となるひび割れの伸長や剥離の進行速度を抑制する『ELAST GUARD工法』が新たに加わりました。

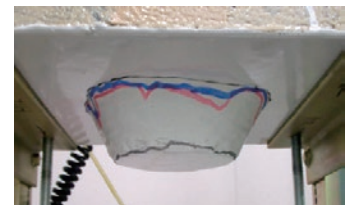
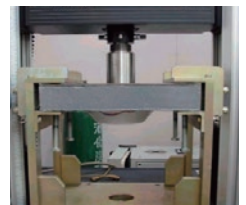
『ELAST GUARD工法』とは、劣化した部分に伸縮性に優れた樹脂を吹付け、モルタル・コンクリート表面部を被覆する工法です。ひび割れに対する追従性が高く、遮水性能に富む材質がひび割れ部からの雨水浸透を防止し、地山全体の風化を抑制します。更に、剥落を未然に防ぎ、モルタル片の落下による通行者への被害を無くす効果も期待できます。

特長

- ひび割れ追従性が高いポリウレタン樹脂の被膜により雨水などの遮水機能が向上
- 車上プラントによる吹付施工により終日の道路規制が不要
- 素早い施工で劇的な工期短縮を実現
- 骨材などの飛散が無く通行車両の安全性が向上

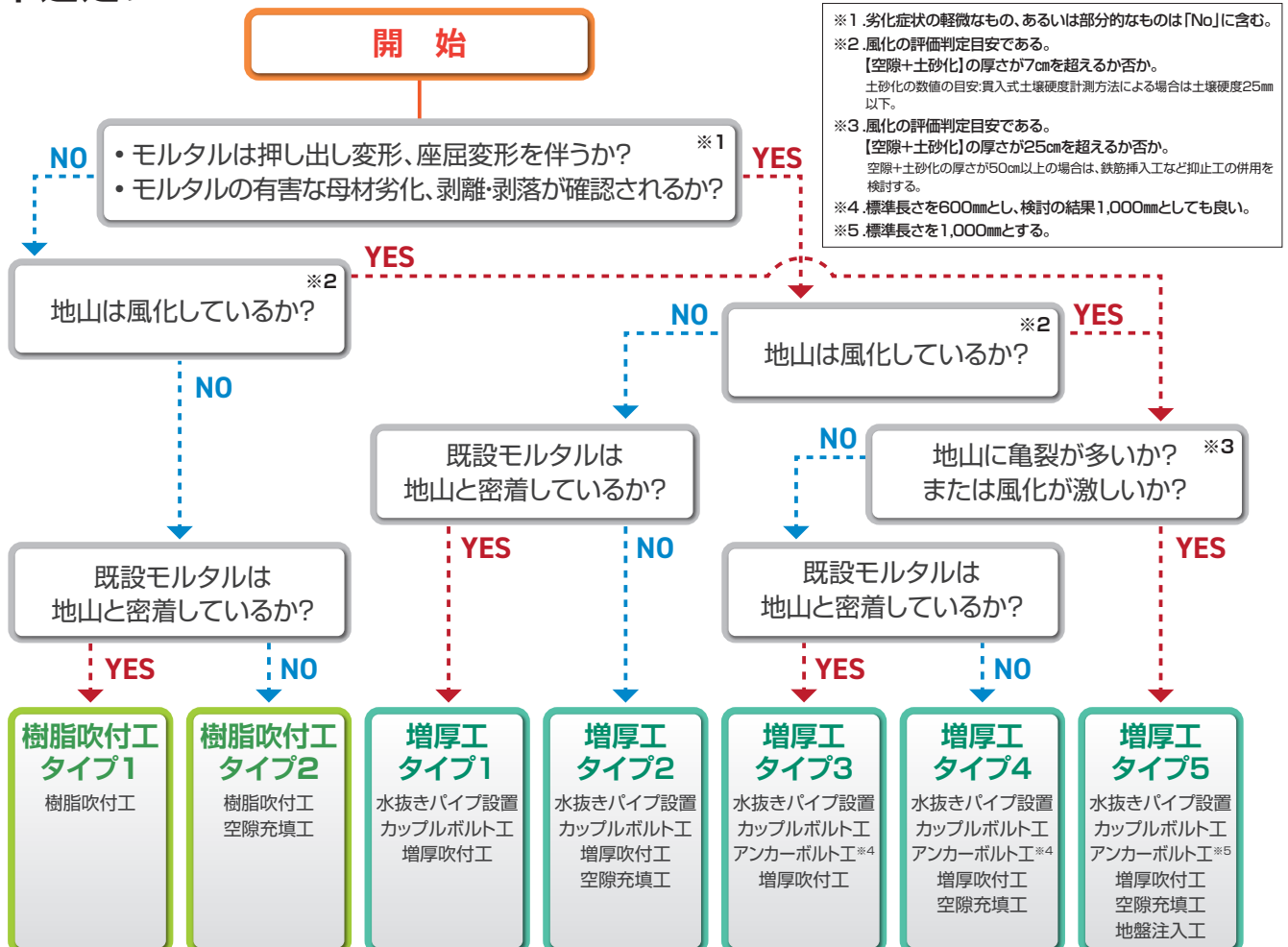


小規模な吹付プラント



曲げ・押抜き試験状況

標準選定フロー



(注) フローに関わらず既設モルタルの状態、地山状態に応じてアンカーボルトを打設しても良い。

1 のり面
水洗い清掃工

2 確認調査工

3 樹脂吹付工

4 空隙充填工※

5 トップコート
吹付工

※空隙充填工は必要に応じて行います。



樹脂吹付完了



トップコート吹付完了

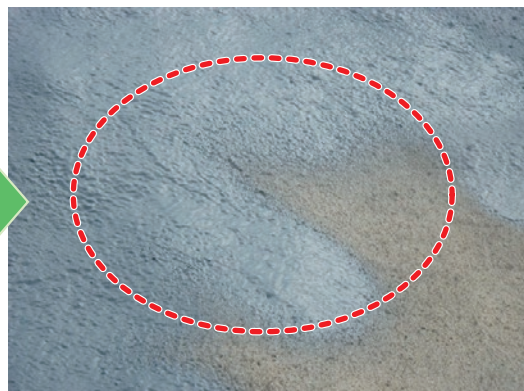
※トップコート工の彩色は任意の色に変更できます。



①樹脂吹付状況



②トップコート吹付状況



軽微なひび割れ(2.0mm程度)閉塞状況

※現場に応じてひび割れの補修をオプションで追加できます。

お問い合わせは下記へお申し付け下さい。

770829_200_TB